

みどりアップ 体感MAP

横浜は大都市だけど、緑豊かな環境が残されています。横浜の緑を子どもたちの世代に引きついでいきたい。そんな横浜市民の思いが形になった「横浜みどりアップ計画」。市民、会社やお店、市役所などが協力して、取り組んでいます。



まちで みどりアップ

学校や保育園、幼稚園で

校庭を芝生にしたり、生き物のすみかになるビオトープを作ったり、屋上を緑化したり、子どもが身近なところで、緑にふれることができる環境を増やしています。



校庭が芝生になったよ(神奈川区)

道路沿いで

まちの人達が協力して、緑と花で、もつといいまちになるよう行動しているよ



みんなで緑化



国道1号線沿い

緑があると、生き物にとってもやさしいまちになるよ

人がたくさん集まる場所で

多くの観光客が訪れる横浜港を中心とした場所で、緑や花を増やしてまちの魅力を高めています。



新港中央広場(中区)

みどりアップ 田んぼや畑で



田んぼの風景を守ろう

かつては横浜にも田んぼがたくさんありました。一面に広がる田んぼのながめや、森と田畑が一体になった谷戸の美しさ。横浜市民にとって大切な風景を、みどりアップ計画で守っています。

畑で農体験をしよう

果物のもぎとりや野菜の種まき、収穫など、色んな農体験を楽しめる農園があります。



里いもを収穫

おかに囲まれた谷戸では、谷間からわき出た水を使って田んぼを耕しているよ



緑区新治町の谷戸

直売所で農ちく産物を楽しもう

生産者と消費者が近い横浜では、新鮮でおいしい野菜や果物を、生産者が直接売っている直売所がたくさんあります。



直売の様子

横浜生まれの野菜や果物のシンボルマークはま菜ちゃんだよ



木で みどりアップ



まとまりのある森を残す

横浜の森の多くは個人の土地です。森を管理することは大変なことなので、森を持ちきれなくなる人が多くいます。みどりアップ計画では、森の持ち主が森を持続けられるよう、色々な支援をしています。



保土ヶ谷区にある森

みどりアップで守られたよ

みんなで森を手入れする

横浜の森のほとんどは、手入れをしないと荒れてしまう人工林です。生き物にとっても住みやすい環境や、利用者の安全のために、愛護会やボランティアの方と市が連携して、市民の森などの手入れをしています。



おいわけ やさし 追分・矢指市民の森愛護会の皆さん

手入れをすると、色々な種類の生き物がよみがえってくるよ



ウェルカムセンターに行ってみよう

森にすむ生き物の情報や、自然体験の行事、環境学習など、森に関わる様々な情報がもらえるよ。

横浜市 ウェルカムセンター 検索





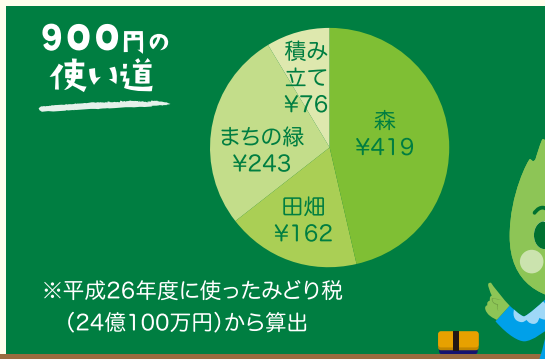
1人ひとりの900円のちから。横浜みどり税

みどリアップ計画のためだけの税金

森を買い取ったり、まちに緑を増やしたりと、みどリアップ計画を進めるためには、お金が必要です。みどり税は、みどリアップ計画のための税金として、平成21年度から横浜市で始まった税金です。

みどり税はだれが納めている？

横浜市民は、市民税に年間900円のみどり税が加えられています。市民税を納めているのは、ある金額以上の所得がある人。また、横浜市にある会社もみどり税を納めています。



横浜だからできること

市民アンケート※では、74%の人がみどり税を「積極的に負担する必要がある」、「どちらかと言えば負担する必要がある」と回答されています。

みどり税を活用したみどリアップ計画は、横浜市民の思いに支えられた取組です。

※これからの緑の取組[平成26-30年度](素案)に対する市民意見募集(平成25年)

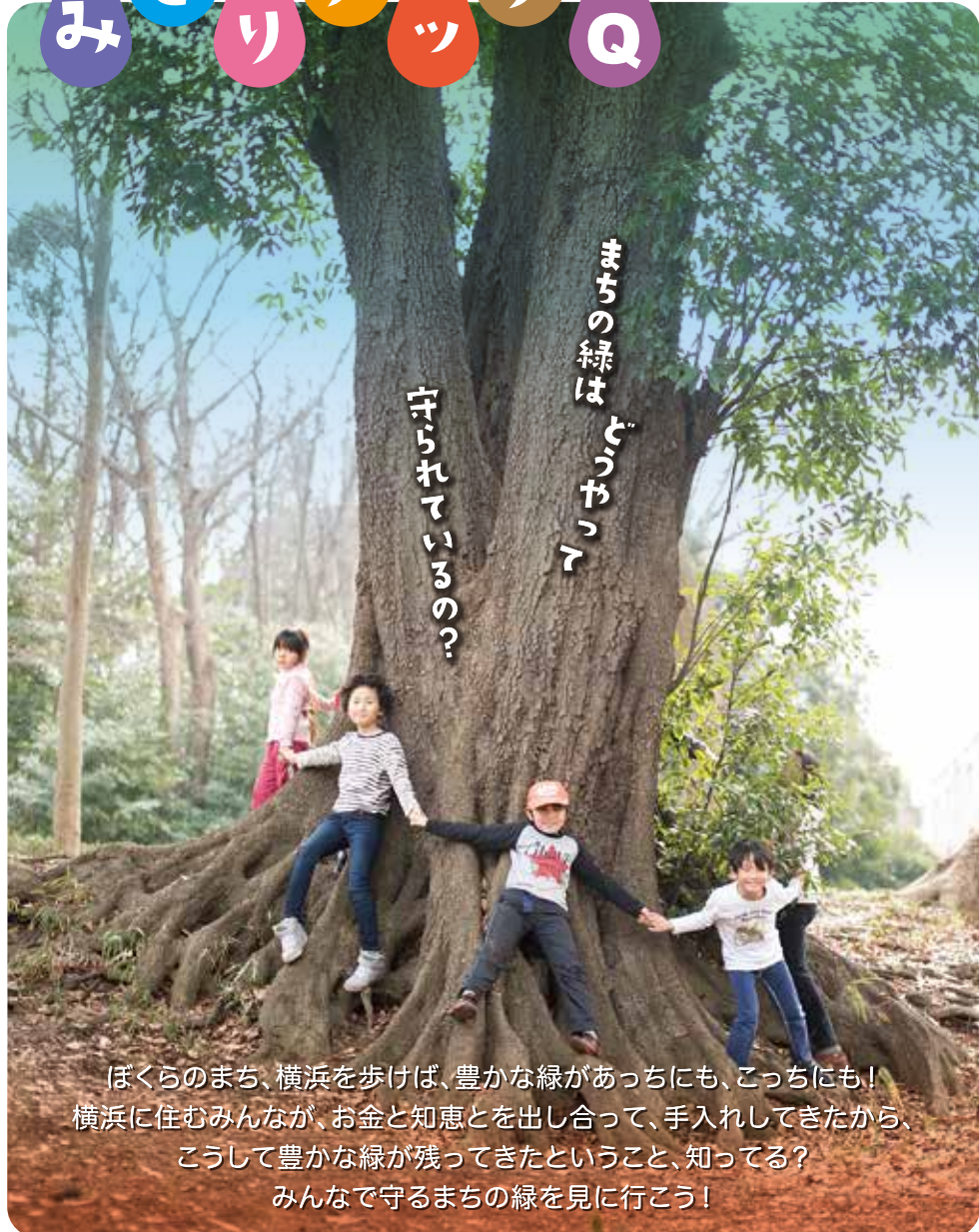
横浜みどリアップ計画子どもリーフレット(みどリアップQ別冊)

平成28年3月発行

編集 横浜みどリアップ計画市民推進会議 広報・見える化部会
 発行 横浜みどリアップ計画市民推進会議事務局
 問合せ 横浜市環境創造局政策課(事務局)
 〒231-0017 横浜市中区港町1-1
 Tel:045-671-4214 Fax:045-641-3490
 E-mail:ks-mimiplan@city.yokohama.jp



みどリアップQ



ぼくらのまち、横浜を歩けば、豊かな緑があっちにも、こっちにも！
 横浜に住むみんなが、お金と知恵とを出し合って、手入れしてきたから、
 こうして豊かな緑が残ってきたということ、知ってる？
 みんなで守るまちの緑を見に行こう！

